

【機器の概要】

本装置は、緊急時における防護措置実施判断を目的とした空間線量率の測定では、原子力災害対策指針の補足参考資料に基づいて、原則的に防護措置単位ごとに行うように要求されています。この簡易型電子線量計はデータ収集装置などを含めた構成となっており、モニタリングポストと組み合わせるなどにより、緊急時の空間線量率測定の体制強化を図るため整備頂ける機器となっております。

【機器の特徴】

1. [60 keV~1.5 MeV]のエネルギーの γ 線及びX線の測定ができます。
2. [平常時]モードと[緊急時]モードとの2種類のモードを選択できます。
3. 商用電源が停止した場合には、停電となることなく蓄電池側からの供給に切り替わります。
4. [-10℃~+40℃]の屋外環境下でお使いいただけます。
5. 屋外設置は積雪に耐える構造で降雨に対する防水性能もあわせ持っています。
6. 各測定機器のリアルタイムな状況は監視画面上の計測値で表示させることができます。



※本仕様は製品の改良のため予告なく変更されることがあります。

【機器の構成】

- ① データ伝送機能付測定機器
 - ② バッテリーユニット
- オプション類
- ① ソーラーパネル
 - ② FOMA等の通信及び収集サーバ等はお問い合わせ下さい。

【機器の仕様】

- ① 検出器 シリコン (Si) 半導体検出器
- ② 検出対象
 - ・ 周辺線量当量 H*(10)
 - ・ [60 keV~1.5 MeV]の γ 線及びX線エネルギーが測定可能
 - ・ 検出器の中心は地表[1.0 m]高さに設定
- ③ 測定範囲 [0.01 μ Sv/h~10 mSv/h](周辺線量当量率)
- ④ エネルギー特性
 - ・ [60 keV~100 keV]未満 : [-50 %~+30 %] (基準線源 : Cs-137)
 - ・ [100 keV~1.5MeV] : [-30 %~+30 %] (基準線源 : Cs-137)
- ⑤ 相対基準誤差 $\pm 20 \% \pm U$ (基準線源 : Cs-137)
- ⑥ 計測・送信仕様 任意設定時間毎に測定データを送信 (データ処理システムへ)
- ⑦ 内部記録 内部電子メモリに2ヶ月以上保存可能
- ⑧ 通信仕様回線 FOMA (ビジネスモペラアクセスプレミアムサービス利用)
- ⑨ バッテリー リチウムイオン二次電池
- ⑩ 所要電源 60 VA、AC100 V/60 Hz
- ⑪ 収納筐体 防水・防塵プラボックス
- ⑫ 外形寸法 約460(W)×500(D)×1360(H) mm (線量計全体)
- ⑬ 総質量 約60 Kg

【設置場所の周囲条件 (使用環境)】

- ① 周囲気温 $-10\text{ }^{\circ}\text{C} \sim +40\text{ }^{\circ}\text{C}$
- ② 相対湿度 30 %~90 %RH



応用光研工業株式会社

本社・工場 〒197-0003 東京都福生市大字熊川1642番地26

TEL 042-552-4511 FAX 042-552-5750

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-4-63新大阪千代田ビル別館9階

TEL 06-6394-4168 FAX 06-6394-4169

<http://www.oken.co.jp>

e-mail:info@oken.co.jp